

2019年3月27日

幼稚園・保育園、小・中学校に集金袋 19万3千枚を寄贈 昭和56年から継続39年目の活動

京葉ガス株式会社は、4月からの新学期を前に、当社ガス供給区域内の455施設に「集金袋」を寄贈しました。

当社は地域に密着したエネルギー事業者として、日ごろより社会貢献活動などを通じ、地域とのコミュニケーションを大切にしています。その一環として行っている集金袋の寄贈は、次代を担う児童や生徒を支援する目的で、昭和56年より恒例として継続しています。

39回目となる今回は、156の幼稚園・保育園と小学校209校および中学校90校の計455施設に対し、およそ19万3千枚を寄贈。例年同様、新学期の開始に合わせて各施設にお届けしました。

集金袋は一年間の使用に耐えるよう丈夫な紙を使用し、表面の集金項目や金額を記載する表をひらがなと漢字の使い分けにより幼稚園・保育園用と小・中学校用に区別しています。

裏面は共通で、ご家庭における親子間コミュニケーションの深化を図るツールとするため、がすたんとふなっしーを起用したポスター写真を使用し、「がすたんTwitter」のQRコードを紹介しています。



当社は、これからもガス・電気の安定供給・販売サービスの拡充ならびに、お客様の安全・安心の確保に努め、より快適な生活と豊かな社会の実現に貢献いたします。